事業計画書の作成要領

1 作成方法

事業計画書は、本市が提供するファイル(様式6-1~5)を用い作成すること。枚数制限は下表に設ける通りであるが、参考資料等がある場合は、その枚数に含めないものとする。

記載に当たっては、できる限り具体的に記載するとともに、そのように考える背景が分かるよう、法人における取組事例などを示すこと。

提案別枚数制限一覧表

提案項目	様式	枚数制限
1.基本的事項	6 - 1	1枚
2.病院経営		
(1)経営戦略及び組織	6 - 2	4枚
(2)人材		
3.実施する医療機能		
(1)現行の診療機能の維持や充実のための方策	6 - 3	4 枚
(2)政策的医療の実施		
4.財務	6 - 4	4枚
5.新病院についての考え方		
(1)新病院に向けた体制整備と人材確保	6 - 5	4枚
(2)収益増または経費節減につながる提案	_	
	枚数合計	17枚

2 注意事項

本市が提供するファイルに記載してある項目等を削除しないこと。

文字については、原則として MS 明朝、 1 0 . 5 ポイントとし、必要に応じて変更して差し支えない(小さすぎて文字が見えない等がないよう配慮すること)。

必要があれば、図、写真等を用いても差し支えない。

3 提案要求事項

- 1.基本的事項(様式6-1)
- (1)本業務に当たっての基本方針
 - ・市の病院事業における基本的な政策や計画、あるいは市立病院の設置目的や位置付け 等を踏まえ、本業務に取り組む際の理念や基本方針を示してください。
 - ・現在、公益性・永続性の高い法人格(民間の場合は、社会医療法人)である旨、もしくは将来それを目指す計画を示してください。

- 2.病院経営(様式6-2)
- (1)経営戦略及び組織
 - ・黒字化を目指し、長期的視点に立った「経営戦略」、指定管理者導入に向けた具体的な スケジュールを示してください。
 - ・貴法人の運営ノウハウを活かした本病院の管理、マネジメント体制についての考え方 を示してください。

(2)人材

- ・再就職を希望する職員を有効に活用した計画、診療機能の維持・向上させるための職種別配置計画及び採用計画を具体的に示してください。(病棟、外来、その他に分けて記載)
- ・人材の育成についての考え方を示してください。(資質向上のための取組や制度、福利厚生制度・施設の有無等)
- 3.実施する医療機能(様式6-3)
- (1)現行の診療機能の維持や充実のための方策を示してください。
- (2)政策的医療の実施に関する考え方を示してください。
- 4.財務(様式6-4)

します

(1)収支見込について、指定管理開始年度(平成31年度)から3年間を現病院、平成34年度から10年間を新病院と想定した<u>計13年間分</u>の収支計画を作成してください。

法人既存事業については、過去3ヶ年分の実績についても記載してください 詳細収支計画がある場合は、参考資料として提出してください 新病院の想定事業費は別紙4「(仮称)市立総合医療センター構想(案)」を前提と

5.新病院についての考え方(様式6-5)

- (1)新病院(北部急病センター含む)に向けた体制整備と人材確保について考え方を示してください。(特に医師、看護職員については見込み含め具体的に示すこと)
- (2)様式6-4に示した新病院の収支計画を実現するための収益増または経費節減案について示してください。